

学校と地域の連携による教育活動に関する調査

平成21年1月調査

平成21年3月

青森県教育委員会

はじめに

県教育委員会では、地域住民が学校内外で子どもの教育に関わることによって地域の教育力を向上させるとともに、子どもの確かな学力や豊かな人間性を育むための「学校と地域の協働による教育活動」に取り組んでおります。この取組を推進するため、平成17年度には学校を対象に「学校と地域の協働による教育活動推進に関するアンケート調査」を実施して、学校支援ボランティア活用の有無と内容、活用の効果と課題などを調査しました。さらに平成18年度には、小・中学校で学校支援ボランティア活動を実践している方々を対象に、「学校支援ボランティアアンケート調査」を実施し、活動の実態やその意識を調査しました。

今回の「学校と地域の連携による教育活動に関する調査」は、県内小・中学校、高等学校、特別支援学校を対象として、学校と地域の連携状況と地域からの支援協力を必要とする事項を把握し、今後の推進策に反映させることを目的としております。

本調査が、学校や地域住民の方々、市町村教育委員会等にとっての、学校と地域の協働による教育活動の推進にお役に立てれば幸いです。なお、ここに紹介した調査は、当課ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」からダウンロードできますので、御活用ください。

最後になりましたが、調査に協力いただきました各学校の「学校と地域の窓口となる教職員」、本事業を推進するに当たり御指導御助言をいただいた青森県地域活性化推進委員会の委員の皆様、並びに監修考察をお願いした宇都宮大学廣瀬隆人教授、青森中央学院大学高橋興教授に対し、心から感謝申し上げます。

平成21年3月

青森県教育庁生涯学習課
課長 長尾正大

目 次

はじめに

第 1 章 調査計画の概要	01
1 趣 旨	
2 調査対象校及び回答率	
3 回答者	
4 調査項目の構成	
5 調査実施期日	
6 実施事例等の回答期間	
7 調査方法	02
8 その他	
第 2 章 調査の結果	03
第 1 部 連携状況調査	
I 第 1 部設定の理由	
II 設問項目の設定	
III 設問項目	
IV 集計結果と分析	
1 地域との連携、協力を得て実施している取組	04
（1）集計結果	04
表 1-1 地域との連携がある取組－小学校	04
表 1-2 地域との連携がある取組－中学校	07
表 1-3 地域との連携がある取組－高等学校	08
表 1-4 地域との連携がある取組－特別支援学校	09
（2）まとめ	10
2 保護者からの支援・協力を得て実施している取組	
（1）集計結果	11
表 1-5 保護者からの支援・協力を得て実施している取組－小学校	11
表 1-6 保護者からの支援・協力を得て実施している取組－中学校	12
（2）まとめ	12
3 地域住民（個人・団体）からの支援・協力を得て実施している取組	
（1）集計結果	13
表 1-7 地域住民（個人・団体）からの支援・協力を得て実施している取組－小学校	13
表 1-8 地域住民（個人・団体）からの支援・協力を得て実施している取組－中学校	14
（2）まとめ	14
4 官公庁・企業・農協・漁協・商工会団体などからの支援・協力を得て実施している取組	
（1）集計結果	15
表 1-9 官公庁、企業等からの支援・協力を得て実施している取組－小学校	15
表 1-10 官公庁、企業等からの支援・協力を得て実施している取組－中学校	16
（2）まとめ	16
5 連携の分野と地区ごとの取組状況	

(1) 集計結果	17
① 各地区の分野ごとの延べ実施数	
表 1-11 各地区の分野ごとの延べ実施数－小学校	17
表 1-12 各地区の分野ごとの延べ実施数－中学校	17
② 各地区当たりの総実施数に対する分野ごとの割合	
表 1-13 各地区当たりの総実施数に対する分野ごとの割合－小学校	18
表 1-14 各地区当たりの総実施数に対する分野ごとの割合－中学校	18
(2) まとめ	18
6 連携の分野でみる1校当たりの実施数	
(1) 集計結果	18
表 1-15 各分野の1校当たりの実施数－小学校	19
表 1-16 各分野の1校当たりの実施数－中学校	19
① 小学校での連携分野でみる1校当たりの実施数のグラフ	
図 1-1 各分野の1校当たりの実施数－小学校	20
② 小学校での1校当たりの実施数からみた各地区の傾向	
図 1-2 学習活動（教科領域等）－小学校	20
図 1-3 学習活動（体験等）－小学校	20
図 1-4 学校・特別行事、その他－小学校	20
図 1-5 登下校・交通安全・防災－小学校	20
図 1-6 環境整備－小学校	21
図 1-7 クラブ・部活動、総合等－小学校	21
図 1-8 読み聞かせ・図書館支援－小学校	21
③ 中学校での連携分野でみる1校当たりの実施数のグラフ	
図 1-9 各分野の1校当たりの実施数－中学校	21
④ 中学校での1校当たりの実施数からみた各地区の傾向	
図 1-10 学習活動（教科領域等）－中学校	22
図 1-11 学習活動（体験等）－中学校	22
図 1-12 学校・特別行事、その他－中学校	22
図 1-13 登下校・交通安全・防災－中学校	22
図 1-14 環境整備－小学校	22
図 1-15 クラブ・部活動、総合等－中学校	22
図 1-16 読み聞かせ・図書館支援－中学校	22
(2) まとめ	23
7 今後期待される学習活動を支援する取組	23
表 1-17 学習活動支援等今後期待できる取組の実施状況－小学校	23
表 1-18 学習活動支援等今後期待できる取組の実施状況－中学校	24
8 設問以外の地域・家庭と連携した取組	24
9 考察	24
第2部 連携ニーズ調査	26
I 第2部設定の理由	
II 設問項目の設定	
III 実績事例の設問	
IV 設問の希望度合い	
V 集計結果と分析	
1 現在取り組んではいないが、今後実施を希望する取組	

(1) 集計結果	27
表 2-1 今後実施を希望する取組－小学校	27
表 2-2 今後実施を希望する取組－中学校	28
表 2-3 今後実施を希望する取組－高等学校	29
表 2-4 今後実施を希望する取組－特別支援学校	30
(2) まとめ	30
2 今後実施を希望する取組の分野ごとの数	31
(1) 集計結果	31
表 2-5 今後実施を希望する取組の分野ごとの数－小学校	31
表 2-6 今後実施を希望する取組の分野ごとの数－中学校	31
(2) まとめ	32
3 今後実施を希望する取組の分野別割合と順位	
(1) 集計結果	32
表 2-7 今後実施を希望する取組の分野ごと割合と順位－小学校	32
表 2-8 今後実施を希望する取組の分野ごと割合と順位－中学校	32
(2) まとめ	33
4 設問以外の地域・家庭と連携する取組のニーズ	33
5 考察	33
第3部 キャリア教育に関するコーディネートについての調査	34
I 第3部設定の理由	
II 設問項目	
III 集計結果と分析	
1 コーディネートのニーズがあるキャリア教育の集計結果	34
表 3-1 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－小学校	35
表 3-2 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－中学校	35
表 3-3 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－高等学校	35
表 3-4 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－特別支援学校	35
表 3-5 コーディネートのニーズがあるキャリア教育－校種別	36
2 コーディネートのニーズがないキャリア教育の集計結果	36
表 3-6 コーディネートのニーズがないキャリア教育－小学校	36
表 3-7 コーディネートのニーズがないキャリア教育－中学校	36
表 3-8 コーディネートのニーズがないキャリア教育－高等学校	37
表 3-9 コーディネートのニーズがないキャリア教育－特別支援学校	37
3 キャリア教育でのコーディネートのニーズのまとめ	37
4 どのようなコーディネートが求められているのかについての集計結果	38
表 3-10 ニーズがあるキャリア教育のコーディネート内容－小学校	38
表 3-11 ニーズがあるキャリア教育のコーディネート内容－中学校	38
表 3-12 ニーズがあるキャリア教育のコーディネート内容－高等学校	38
表 3-13 ニーズがあるキャリア教育のコーディネート内容－特別支援学校	39
5 どのようなコーディネートが求められているのかについてのまとめ	39
第4部 家庭や地域の役割に関する意識調査	40
I 第4部設定の理由	
II 設定項目	

Ⅲ 集計結果と分析	
1 学校でも指導するが家庭・地域で実施してほしい取組	
(1) 集計結果	41
表 4-1 家庭・地域で実施してほしい取組－小学校	41
表 4-2 家庭・地域で実施してほしい取組－中学校	41
(2) まとめ	42
2 主に学校で指導するとされた取組	
(1) 集計結果	43
表 4-3 主に学校で指導するとされた取組－小学校	43
表 4-4 主に学校で指導するとされた取組－中学校	43
(2) まとめ	44
3 学校と家庭・地域の双方で指導するとされた取組	
(1) 集計結果	44
表 4-5 学校と家庭・地域の双方で指導するとされた取組－小学校	45
表 4-6 学校と家庭・地域の双方で指導するとされた取組－中学校	45
(2) まとめ	46
4 小学校と中学校での違いがでた取組	
(1) 集計結果	46
表 4-7 小学校と中学校の意識の違い－家庭・地域で	47
表 4-8 小学校と中学校の意識の違い－主に学校で	47
表 4-9 小学校と中学校の意識の違い－学校と家庭・地域の双方で	48
(2) まとめ	48
5 設問以外の家庭・地域で実施してほしい取組	49
6 考察	49
第5部 要約	50
第3章 総評	51
1 青森中央学院大学教授 高橋 興	51
2 宇都宮大学教授 廣瀬 隆人	53
第4章 調査資料	55
1 設問以外の自由記述項目一覧	55
① 第1部 連携状況調査 自由記述項目一覧	55
② 第2部 連携ニーズ調査 自由記述項目一覧	59
③ 第4部 家庭と地域の役割に関する意識調査 自由記述項目一覧	59
2 学校と地域の連携による教育活動に関する調査 回答要領	60
3 調査の概要と回答例	64
4 調査様式	67

第1章 調査計画の概要

1 趣 旨

県内各学校における地域との連携状況及び地域からの支援協力を必要とする事項等を把握することにより「学校と地域の協働による教育活動」を推進するための基礎資料を作成し、今後の推進策に反映させるための調査である。

本調査は、必ずしも「学校支援ボランティア活動」に限定するものではなく、学校が地域からどのような支援を受けている現状にあるのか、どのような支援を受けたいと考えているのか等、学校と家庭・地域との幅広い係わりを問うものである。

2 調査対象校及び回答率

市町村立小学校	364校
市町村立中学校	170校
県立高等学校附属中学校	1校
県立高等学校	71校
県立特別支援学校	19校
計	625校

回答率 100%

3 回答者

学校と地域の窓口となる教職員

4 調査項目の構成

第1部 連携状況調査

学校教職員以外の個人、団体、機関、企業などから、支援協力を受けている状況（有償、無償にかかわらず）、または連携して教育活動を行っている状況について質問した。

第2部 連携ニーズ調査

前項で実施していると回答した取組以外に、今後実施したいと考える取組について質問した。

第3部 キャリア教育に関するコーディネートについての調査

キャリア教育を進めるに当たり、どのようなコーディネートが必要かについて質問した。

第4部 家庭や地域の役割に関する意識調査

学校においてだけではなく、家庭や地域における教育が必要と思われる事項について質問した。

5 調査実施期日

調査依頼発送日	平成21年	1月	5日
回答提出期限	平成21年	1月	21日

6 実施事例等の回答期間

平成19年度～20年度（予定含む）に実施した取組

7 調査方法

- ① 依頼は、小・中学校には、直接送付。県立学校は、県教育委員会からの文書発送による。
- ② 回答様式は、ホームページからのダウンロードで入手、または、青森県生涯学習課調査担当係に、メールにより送付を求める。
- ③ 回答は、青森県教育庁生涯学習課調査担当係に、メール添付により提出する。

8 その他

調査方式の詳細は、第4章調査資料、調査回答要領及び調査様式を参照。

第2章 調査の結果

第1部 連携状況調査

I 第1部設定の理由

本県では、これまでも平成17年度の「学校と地域の協働による教育活動推進に関するアンケート調査」をはじめとして、学校支援ボランティア活動の実態に関する様々な調査を行ってきたが、今回は、ボランティアに限定せず、さらに幅広い視点で学校と地域の関係を調査することとした。また、調査内容についても、一步踏み込み、学校が誰から支援を受けているのかについても調査することとした。

《支援をする側の分類》

- 1 保護者（PTA）
- 2 地域住民（個人）
- 3 地域住民（団体）
- 4 官公庁
- 5 企業・農協・漁協・商工会

II 設問項目の設定

回答方法を自由記述にした場合、同様な取組であっても、回答者の表現に大きく左右され、集計に多大な労力を要することから、選択式とした。

設問項目実績事例の設定に当たっては、各教育事務所社会教育担当者、市町村派遣社会教育主事、県教育庁学校教育課指導主事等に、各自の経験や見聞きした実践事例をあげてもらい、さらに平成19年度に実施した「活動ボランティアとその支援内容」についての各校からの回答結果を重ね合わせて設定した。

III 設問項目

設問を下記のとおり分類した。ある程度教科に合わせた分類としたが、複数の分野にまたがる取組も多く、分類を徹底すると同じ取組を再掲することが多くなることから、重複しないよう心がけた。

《設問の分野》 ※設問の詳細は、第4章調査資料、調査様式参照。

- 1 国語・総合
- 2 算数・総合
- 3 理科・環境・総合
- 4 社会・総合
- 5 体育・保健
- 6 音楽
- 7 図画工作・美術
- 8 家庭・生活
- 9 道徳
- 10 国際理解
- 11 農業体験・生活・総合
- 12 文化

- 13 校外学習
- 14 職場体験・勤労
- 15 昔の暮らし・生活・総合
- 16 郷土芸能・総合
- 17 福祉・総合
- 18 放課後等学習
- 19 学習その他
- 20 読み聞かせ・図書館支援
- 21 クラブ・部活動、総合等（文化活動）の指導
- 22 クラブ・部活動等（スポーツ）の指導
- 23 環境整備
- 24 登下校・交通安全・防災指導
- 25 学校行事・特別行事
- 26 特別支援
- 27 その他
- 計 238設問
- 28 自由記述

IV 集計結果と分析

1 地域との連携、協力を得て実施している取組

(1) 集計結果

地域と連携したり、地域の協力を得て実施している取組について、実施率の高いものをあげてみる。それぞれの内容について、小学校上位100、中学校は上位50、高等学校は上位50、特別支援学校は上位40をあげる。（それぞれ実施率10%以上の取組となる。）

※実施率の母数は、小学校364校、中学校170校、高等学校71校、特別支援学校19校

《 小学校 》 表1-1 地域との連携がある取組—小学校

順位	内 容	実施数	実施率
1	運動会の運営の手伝い	295	81%
2	登下校の指導・安全確保	270	74%
3	交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)	268	74%
4	学区内安全パトロール	261	72%
5	社会科見学(公共施設、工場、議会等)	256	70%
6	読み聞かせ	252	69%
7	避難訓練(地震・火災・不審者)の支援	229	63%
8	通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)	226	62%
9	花壇整備	222	61%
10	校舎周辺の除草、落ち葉清掃	205	56%
11	野球	199	55%
11	大会及び練習試合等の選手移動	199	55%
13	再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力	196	54%
14	社会科の暮らし(税金、裁判所、消防等)の講師	193	53%
14	スキー・スケートの実技指導	193	53%
16	校外学習の引率・補助	186	51%

順位	内 容	実施数	実施率
17	野菜作り(耕作、植え付け、除草、収穫)の指導、支援	175	48%
17	新入生の下校指導	175	48%
19	収穫祭、餅つきの手伝い	174	48%
19	グラウンド、球場等の整備(除草、校庭のローラーがけ等)	174	48%
21	学校畑の耕作、植え付け、除草、収穫	169	46%
22	ベルマークの集計	165	45%
23	英会話の指導補助	161	44%
23	学校田における田植え、除草、収穫等の指導	161	44%
25	冬の登下校の除雪、安全確保	159	44%
26	危険箇所の立て看板の設置	150	41%
27	国際交流・国際理解の講師	147	40%
28	調理指導(お菓子、郷土料理等)	144	40%
29	昔の遊び(お手玉、あやとり、おはじき、けん玉等)の指導	142	39%
30	田んぼの提供	141	39%
31	社会科教材 「昔の道具」などの収集・提供	140	38%
31	もちつき大会	140	38%
33	庭木の剪定、防虫剤散布	127	35%
33	宵宮巡回	127	35%
35	あいさつ運動	126	35%
36	側溝の清掃、消毒	124	34%
37	お年寄りとの交流の際の支援	120	33%
38	ふるさと学習(町の歴史・産業・自然について学ぶ)の講師	115	32%
39	校舎の窓ふき、清掃	112	31%
40	人権教室の講師	111	30%
41	福祉施設との交流の際の支援	109	30%
42	バスケットボール	102	28%
43	虫菌予防・歯磨き指導教室の講師	100	27%
44	総合的な学習の時間(校外学習)の児童輸送・補助	99	27%
45	学校保健委員会の講師(おやつの正しいとり方等)	98	27%
46	高齢者疑似体験の際の指導	92	25%
47	図書室の環境整備	89	24%
48	ボランティア活動などの社会体験活動の際の支援	86	24%
48	図書のリフォーム・修理	86	24%
50	人工呼吸、心肺蘇生法、応急処置の指導	85	23%
50	校舎・施設の補修	85	23%
52	バケツ稲の指導	82	23%
52	卓球	82	23%
54	地域の郷土史の講師	79	22%
54	健康を害すること(喫煙・飲酒等)の防止啓発の講師	79	22%
56	伝統芸能(神楽、獅子舞、えんぶり)の指導	78	21%
57	マラソン大会のコース警備	77	21%
58	音読学習の聞き役	73	20%
59	職場見学、職場体験活動、インターンシップ等の受け入れ	70	19%

順位	内 容	実施数	実施率
60	自然環境調査(水、河川、浄化)の講師	67	18%
60	図書の登録・貸出	67	18%
62	ジャガイモの種芋の植え付け、収穫の指導、支援	66	18%
62	りんご栽培、収穫などの指導、講師	66	18%
64	サッカー	65	18%
64	児童・生徒による清掃活動の支援	65	18%
66	下水処理の啓蒙指導	62	17%
67	郷土芸能(手踊り、〇〇音頭)の指導	60	16%
67	運動会での全校遊技の指導補助	60	16%
69	エネルギー(新エネルギー含)教室の講師	58	16%
69	プール安全指導	58	16%
69	手話、点字体験の際の指導	58	16%
72	音楽鑑賞会の講師	56	15%
72	学校の施設設備遊具等の維持管理	56	15%
74	昔の生活と暮らしの講師	55	15%
75	スキー	54	15%
75	陸上競技大会会場づくり、運営支援	54	15%
77	戦中、戦後体験談の講師	52	14%
77	伝統芸能の着付けの手伝い	52	14%
79	水泳実技指導	50	14%
80	校舎内に花を飾る	49	13%
81	水産業学習の講師	46	13%
81	茶道	46	13%
83	プールの清掃、塗装	45	12%
84	職業人、社会人による講話	44	12%
84	昔の道具づくり(わら細工、縄ない、ほうき)の講師	44	12%
86	地域の企業による学習支援	43	12%
86	リンゴの木の提供	43	12%
86	動物飼育活動(ウサギ、ニワトリ等)の指導	43	12%
86	町民スキー大会(学校行事) スキー、テント等の運搬、豚汁づくり	43	12%
90	縄文・弥生時代の学習についての講師	42	12%
90	薬物乱用防止教室の講師	42	12%
92	環境学習(産廃)の講師	41	11%
92	校庭芝生整備	41	11%
92	スキー大会の運営支援	41	11%
95	植物観察の指導	39	11%
95	学童クラブにおける家庭学習の支援	39	11%
95	親子健康づくり教室の講師	39	11%
98	伝承工芸(しめ縄、祝い亀づくり等)の指導	38	10%
98	詩の朗読、人形劇、紙芝居等	38	10%
98	ソフトボール	38	10%
98	雪囲い作業	38	10%

《 中学校 》 表1-2 地域との連携がある取組—中学校

順位	内 容	実施数	実施率
1	職場見学、職場体験活動、インターンシップ等の受け入れ	144	85%
2	薬物乱用防止教室の講師	107	63%
3	宵宮巡回	93	55%
4	学区内安全パトロール	91	54%
5	花壇整備	86	51%
6	校舎周辺の除草、落ち葉清掃	85	50%
6	大会及び練習試合等の選手移動	85	50%
8	避難訓練(地震・火災・不審者)の支援	84	49%
8	運動会の運営の手伝い	84	49%
10	登下校の指導・安全確保	69	41%
11	乳幼児とのふれあい学習の際の支援	63	37%
11	グラウンド、球場等の整備(除草、校庭のローラーがけ等)	63	37%
13	人工呼吸、心肺蘇生法、応急処置の指導	61	36%
14	職業人、社会人による講話	59	35%
15	健康を害すること(喫煙・飲酒等)の防止啓発の講師	58	34%
16	野球	56	33%
17	交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)	55	32%
18	バレーボール	53	31%
18	通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)	53	31%
20	バスケットボール	50	29%
21	ソフトテニス	48	28%
22	あいさつ運動	43	25%
23	福祉施設との交流の際の支援	42	25%
24	ボランティア活動などの社会体験活動の際の支援	41	24%
24	卓球	41	24%
26	校舎・施設の補修	39	23%
27	剣道	37	22%
27	庭木の剪定、防虫剤散布	37	22%
29	お年寄りとの交流の際の支援	36	21%
30	不登校傾向生徒への相談活動及び学習支援	34	20%
31	ソフトボール	33	19%
32	伝統芸能(神楽、獅子舞、えんぶり)の指導	32	19%
32	陸上	32	19%
32	サッカー	32	19%
35	再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力	30	18%
36	高齢者疑似体験の際の指導	29	17%
36	側溝の清掃、消毒	29	17%
36	吹奏楽定期演奏会(会場準備、整理、支援)	29	17%
39	ふるさと学習(町の歴史・産業・自然について学ぶ)の講師	28	16%
40	調理指導(お菓子、郷土料理等)	27	16%
40	卒業生による進路講演会の講師	27	16%
40	冬の登下校の除雪、安全確保	27	16%
43	校舎内に花を飾る	24	14%

順位	内 容	実施数	実施率
43	危険箇所の立て看板の設置	24	14%
45	社会科見学(公共施設、工場、議会等)	23	14%
45	英会話の指導補助	23	14%
45	総合的な学習の時間(校外学習)の児童輸送・補助	23	14%
48	虫歯予防・歯磨き指導教室の講師	21	12%
49	もちつき大会	18	11%
50	道徳の時間の説話	17	10%
50	野菜作り(耕作、植え付け、除草、収穫)の指導、支援	17	10%
50	校外学習の引率・補助	17	10%
50	郷土芸能(手踊り、〇〇音頭)の指導	17	10%
50	吹奏楽	17	10%
50	校舎の窓ふき、清掃	17	10%
50	児童・生徒による清掃活動の支援	17	10%

《 高等学校 》 表1-3 地域との連携がある取組—高等学校

順位	内 容	実施数	実施率
1	薬物乱用防止教室の講師	60	85%
1	職場見学、職場体験活動、インターンシップ等の受け入れ	60	85%
3	人工呼吸、心肺蘇生法、応急処置の指導	50	70%
3	職業人、社会人による講話	50	70%
5	交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)	47	66%
6	避難訓練(地震・火災・不審者)の支援	46	65%
7	ビジネスマナー(挨拶、立ち振る舞い、電話対応等)の指導	44	62%
8	あいさつ運動	36	51%
9	企業の人事担当者等による進路説明会	32	45%
10	金融教育、金銭教育の講師	29	41%
10	茶道	29	41%
10	野球	29	41%
10	登下校の指導・安全確保	29	41%
14	卒業生による進路講演会の講師	27	38%
15	宵宮巡回	25	35%
16	ボランティア活動などの社会体験活動の際の支援	24	34%
17	生け花・華道	23	32%
17	バレーボール	23	32%
17	バスケットボール	23	32%
20	福祉施設との交流の際の支援	20	28%
20	お年寄りとの交流の際の支援	20	28%
22	サッカー	18	25%
23	スキー・スケートの実技指導	17	24%
23	調理指導(お菓子、郷土料理等)	17	24%
25	各教科の授業の中でのキャリア教育	16	23%
25	バドミントン	16	23%

順位	内 容	実施数	実施率
25	陸上	16	23%
28	社会科の暮らし(税金、裁判所、消防等)の講師	15	21%
28	剣道	15	21%
30	茶道教室の講師	14	20%
30	道德、特別活動等の時間におけるキャリア教育	14	20%
30	各界の経営者による講話	14	20%
30	職業に関する授業の講師	14	20%
30	花壇整備	14	20%
30	学区内安全パトロール	14	20%
30	大会及び練習試合等の選手移動	14	20%
37	不登校傾向生徒への相談活動及び学習支援	13	18%
38	英会話の指導補助	11	15%
38	国際交流・国際理解の講師	11	15%
38	卓球	11	15%
38	ソフトテニス	11	15%
42	地域の郷土史の講師	10	14%
42	健康を害すること(喫煙・飲酒等)の防止啓発の講師	10	14%
42	乳幼児とのふれあい学習の際の支援	10	14%
42	ふるさと学習(町の歴史・産業・自然について学ぶ)の講師	10	14%
42	吹奏楽部	10	14%
42	通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)	10	14%
42	教習所を使った交通安全教室の実施	10	14%
49	社会科見学(公共施設、工場、議会等)	9	13%
49	高齢者疑似体験の際の指導	9	13%
49	ねぶた運行の安全確保	9	13%

《 特別支援学校 》 表1-4 地域との連携がある取組－特別支援学校

順位	内 容	実施数	実施率
1	職場見学、職場体験活動、インターンシップ等の受け入れ	17	89%
2	避難訓練(地震・火災・不審者)の支援	13	68%
3	交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)	11	58%
4	英会話の指導補助	10	53%
5	社会科見学(公共施設、工場、議会等)	9	47%
6	卒業生による進路講演会の講師	8	42%
7	花壇整備	7	37%
7	運動会の運営の手伝い	7	37%
7	ベルマークの集計	7	37%
10	虫歯予防・歯磨き指導教室の講師	6	32%
10	人工呼吸、心肺蘇生法、応急処置の指導	6	32%
10	国際交流・国際理解の講師	6	32%
10	校舎周辺の除草、落ち葉清掃	6	32%
14	職業人、社会人による講話	5	26%

順位	内 容	実施数	実施率
14	読み聞かせ	5	26%
14	校舎の窓ふき、清掃	5	26%
17	音楽鑑賞会の講師	4	21%
17	もちつき大会	4	21%
17	再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力	4	21%
20	学校田における田植え、除草、収穫等の指導	3	16%
20	田んぼの提供	3	16%
20	ビジネスマナー(挨拶、立ち振る舞い、電話対応等)の指導	3	16%
20	昔の遊び(お手玉、あやとり、おはじき、けん玉等)の指導	3	16%
20	卓球	3	16%
20	側溝の清掃、消毒	3	16%
20	登下校の指導・安全確保	3	16%
27	社会科教材「昔の道具」などの収集・提供	2	11%
27	縄文・弥生時代の学習についての講師	2	11%
27	スキー・スケートの実技指導	2	11%
27	プール安全指導	2	11%
27	調理指導(お菓子、郷土料理等)	2	11%
27	野菜作り(耕作、植え付け、除草、収穫)の指導、支援	2	11%
27	りんご栽培、収穫などの指導、講師	2	11%
27	収穫祭、餅つきの手伝い	2	11%
27	ボランティア活動などの社会体験活動の際の支援	2	11%
27	職業に関する授業の講師	2	11%
27	図書の登録・貸出	2	11%
27	琴	2	11%
27	校舎内に花を飾る	2	11%
27	校庭芝生整備	2	11%
27	学芸会・学習発表会会場整理、劇上演指導支援	2	11%

(2) まとめ

地域との連携がある取組の実施率が50%以上となっているのは、小学校では運動会の運営の手伝い、登下校の指導・安全確保、交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)、学区内安全パトロール、社会科見学(公共施設、工場、議会等)、読み聞かせ、避難訓練(地震・火災・不審者)の支援、通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)、花壇整備、校舎周辺の除草・落ち葉清掃、野球、大会及び練習試合等の選手移動、再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力、社会科の暮らし(税金、裁判所、消防等)の講師、スキー・スケートの実技指導、校外学習の引率・補助の16の取組であった。

中学校では、職場見学・職場体験活動・インターンシップ等の受け入れ、薬物乱用防止教室の講師、宵宮巡回、学区内安全パトロール、花壇整備、校舎周辺の除草・落ち葉清掃、大会及び練習試合等の選手移動の7つの取組であった。

高等学校では、薬物乱用防止教室の講師、職場見学・職場体験活動・インターンシップ等の受け入れ、人工呼吸・心肺蘇生法・応急処置の指導、職業人・社会人に

よる講話、交通安全教室（交通安全紙芝居、自転車の乗り方）、避難訓練（地震・火災・不審者）の支援、ビジネスマナー（挨拶、立ち振る舞い、電話応対等）の指導、あいさつ運動の8つの取組であった。

特別支援学校では、職場見学・職場体験活動・インターンシップ等の受け入れ、避難訓練（地震・火災・不審者）の支援、交通安全教室（交通安全紙芝居、自転車の乗り方）、英会話の指導補助の4つの取組であった。

小学校においては、安全確保や環境整備、学校行事、校外学習等の運営支援に地域の力が必要とされている。中学校においては、勤労体験学習、安全面での生徒指導、環境整備、部活動支援があげられている。高等学校では、社会人になるための学習、特別支援学校では、勤労体験学習、安全確保などに地域の力が活用されている。

2 保護者からの支援・協力を得て実施している取組

(1) 集計結果

保護者からの支援・協力を得ている取組について実施数の高いものをあげてみる。小学校、中学校とも上位30。

《 小学校 》 表1-5 保護者からの支援・協力を得て実施している取組—小学校

順位	内 容	実施数
1	運動会の運営の手伝い	292
2	登下校の指導・安全確保	200
3	大会及び練習試合等の選手移動	197
4	花壇整備	193
5	校舎周辺の除草、落ち葉清掃	188
6	通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)	187
7	再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力	180
8	校外学習の引率・補助	178
9	学区内安全パトロール	176
10	ベルマークの集計	165
11	グラウンド、球場等の整備(除草、校庭のローラーがけ等)	162
12	収穫祭、餅つきの手伝い	157
13	野球	153
14	新入生の下校指導	148
15	危険箇所の立て看板の設置	133
16	もちつき大会	131
17	側溝の清掃、消毒	119
18	学校畑の耕作、植え付け、除草、収穫	115
19	スキー・スケートの実技指導	114
20	宵宮巡回	112
21	読み聞かせ	109
22	冬の登下校の除雪、安全確保	106
23	あいさつ運動	103
24	野菜作り(耕作、植え付け、除草、収穫)の指導、支援	102
25	校舎の窓ふき、清掃	96
26	庭木の剪定、防虫剤散布	88

27	学校田における田植え、除草、収穫等の指導	85
28	マラソン大会のコース警備	72
29	音読学習の聞き役	69
30	バスケットボール	68

《 中学校 》 表1-6 保護者からの支援・協力を得て実施している取組－中学校

順位	内 容	実施数
1	宵宮巡回	90
2	大会及び練習試合等の選手移動	85
3	校舎周辺の除草、落ち葉清掃	81
3	運動会の運営の手伝い	81
5	花壇整備	79
6	学区内安全パトロール	69
7	グラウンド、球場等の整備(除草、校庭のローラーがけ等)	56
8	登下校の指導・安全確保	53
9	通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)	40
10	吹奏楽定期演奏会(会場準備、整理、支援)	29
11	職場見学、職場体験活動、インターンシップ等の受け入れ	28
11	側溝の清掃、消毒	28
11	あいさつ運動	28
14	再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力	27
15	庭木の剪定、防虫剤散布	25
16	校舎・施設の補修	23
17	野球	20
18	もちつき大会	17
19	マラソン大会のコース警備	16
20	校外学習の引率・補助	15
20	総合的な学習の時間(校外学習)の児童輸送・補助	15
20	ボランティア活動などの社会体験活動の際の支援	15
23	冬の登下校の除雪、安全確保	14
24	バレーボール	13
24	校舎の窓ふき、清掃	13
26	ソフトボール	12
26	校庭芝生整備	12
26	危険箇所の立て看板の設置	12
29	卓球	11
29	ソフトテニス	11
29	学校畑の耕作、植え付け、除草、収穫	11
29	雪囲い作業	11
29	親子遠足の運営手伝い	11

(2) まとめ

地域との連携がある取組(実施率50%以上)の中で、小学校では保護者からの支援・協力を得ている割合が高いものは、運動会の運営の手伝い、登下校の指導・

安全確保、大会及び練習試合等の選手移動、花壇整備、校舎周辺の除草・落ち葉清掃、通学路の安全確保等の支援（街頭指導など）、再生資源回収（空きびん、空き缶、古新聞）への協力、校外学習の引率・補助、学区内安全パトロールの9つの取組であった。

中学校では、宵宮巡回、大会及び練習試合等の選手移動、校舎周辺の除草・落ち葉清掃、花壇整備、学区内安全パトロールの5つの取組であった。

小学校においては、学校行事支援、児童の安全確保、部活動支援、環境整備、学校行事、校外学習等の運営支援に保護者が支援している。中学校においては、安全面での生徒指導、部活動支援、環境整備があげられている。

3 地域住民（個人・団体）からの支援・協力を得て実施している取組

(1) 集計結果

連携のある取組の中から、地域住民（個人・団体）から支援・協力を得ている取組について実施数の多いものをあげる。小学校、中学校とも上位30。

《 小学校 》 表1-7 地域住民（個人・団体）からの支援・協力を得て実施している取組—小学校

順位	内 容	実施数	個人	団体
1	登下校の指導・安全確保	210	87	123
2	読み聞かせ	209	86	123
3	学区内安全パトロール	204	75	129
4	通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)	147	51	96
5	昔の遊び(お手玉、あやとり、おはじき、けん玉等)の指導	146	94	52
6	学校田における田植え、除草、収穫等の指導	133	96	37
7	再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力	122	97	25
8	スキー・スケートの実技指導	118	71	47
9	田んぼの提供	117	102	15
10	収穫祭、餅つきの手伝い	116	78	38
11	野球	110	102	8
12	冬の登下校の除雪、安全確保	94	62	32
13	野菜作り(耕作、植え付け、除草、収穫)の指導、支援	92	82	10
13	新入生の下校指導	92	32	60
15	伝統芸能(神楽、獅子舞、えんぶり)の指導	85	34	51
15	校舎周辺の除草、落ち葉清掃	85	56	29
15	もちつき大会	85	51	34
18	調理指導(お菓子、郷土料理等)	84	46	38
19	ふるさと学習(町の歴史・産業・自然について学ぶ)の講師	80	63	17
20	学校畑の耕作、植え付け、除草、収穫	77	66	11
21	お年寄りとの交流の際の支援	75	18	57
21	交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)	75	12	63
23	あいさつ運動	74	26	48
24	バスケットボール	68	64	4
24	花壇整備	68	39	29
26	卓球	65	54	11
27	運動会の運営の手伝い	60	23	37
28	人権教室の講師	59	9	50

28	郷土芸能(手踊り、〇〇音頭)の指導	59	35	24
30	地域の郷土史の講師	58	51	7

《 中学校 》 表1-8 地域住民(個人・団体)からの支援・協力を得て実施している取組—中学校

順位	内 容	実施数	個人	団体
1	職場見学、職場体験活動、インターンシップ等の受け入れ	137	59	78
2	学区内安全パトロール	49	12	37
3	バレーボール	45	44	1
4	野球	44	42	2
5	職業人、社会人による講話	42	32	10
5	バスケットボール	42	42	0
7	ソフトテニス	40	39	1
8	剣道	36	31	5
9	伝統芸能(神楽、獅子舞、えんぶり)の指導	35	11	24
10	卓球	33	33	0
11	登下校の指導・安全確保	32	10	22
12	乳幼児とのふれあい学習の際の支援	31	11	20
13	陸上	30	29	1
14	福祉施設との交流の際の支援	28	1	27
15	サッカー	27	26	1
16	卒業生による進路講演会の講師	26	26	0
16	通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)	26	8	18
18	調理指導(お菓子、郷土料理等)	23	13	10
18	宵宮巡回	23	6	17
20	お年寄りとの交流の際の支援	22	1	21
20	ソフトボール	22	22	0
22	ふるさと学習(町の歴史・産業・自然について学ぶ)の講師	21	17	4
22	ボランティア活動などの社会体験活動の際の支援	21	5	16
22	あいさつ運動	21	5	16
25	校舎内に花を飾る	20	19	1
26	校舎周辺の除草、落ち葉清掃	19	15	4
26	校舎・施設の補修	19	14	5
28	郷土芸能(手踊り、〇〇音頭)の指導	18	11	7
29	再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力	17	12	5
30	野菜作り(耕作、植え付け、除草、収穫)の指導、支援	15	11	4
30	高齢者疑似体験の際の指導	15	0	15
30	相撲	15	12	3
30	庭木の剪定、防虫剤散布	15	13	2
30	運動会の運営の手伝い	15	10	5

(2) まとめ

地域との連携がある取組(実施率50%以上)の中で、地域住民・団体からの支援・協力を得ている割合が高いものは、小学校では登下校の指導・安全確保、読み聞かせ、学区内安全パトロール、通学路の安全確保等の支援(街頭指導など)、再生資源回収(空きびん、空き缶、古新聞)への協力、スキー・スケートの実技指導、

の6つの取組であった。

中学校では、職場見学・職場体験活動・インターンシップ等の受け入れ、学区内安全パトロールの2つの取組であった。

小学校においては、児童の安全確保、読み聞かせ、再生資源回収、技術を要する学校行事に地域住民・団体が支援している。中学校においては、勤労体験学習、生徒の安全確保があげられている。

4 官公庁・企業・農協・漁協・商工会団体などからの支援・協力を得て実施している取組

(1) 集計結果

官公庁や企業等から支援・協力を得て実施している取組について実施数の多いものをあげる。小学校、中学校とも上位30。

《 小学校 》 表1-9 官公庁、企業等からの支援・協力を得て実施している取組—小学校

順位	内 容	ポイント	官 公 庁	企 業 等
1	社会科見学(公共施設、工場、議会等)	338	177	161
2	避難訓練(地震・火災・不審者)の支援	231	207	24
3	交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)	223	203	20
4	社会科の暮らし(税金、裁判所、消防等)の講師	187	178	9
5	英会話の指導補助	147	146	1
6	国際交流・国際理解の講師	134	131	3
7	人工呼吸、心肺蘇生法、応急処置の指導	79	76	3
7	学校保健委員会の講師(おやつの正しいとり方等)	79	72	7
9	高齢者疑似体験の際の指導	71	62	9
10	社会科教材 「昔の道具」などの収集・提供	69	66	3
11	健康を害すること(喫煙・飲酒等)の防止啓発の講師	67	60	7
12	下水処理の啓蒙指導	60	55	5
13	福祉施設との交流の際の支援	58	29	29
14	バケツ稲の指導	57	9	48
15	職場見学、職場体験活動、インターンシップ等の受け入れ	55	24	31
16	調理指導(お菓子、郷土料理等)	54	35	19
17	エネルギー(新エネルギー含)教室の講師	53	24	29
17	人権教室の講師	53	50	3
19	ふるさと学習(町の歴史・産業・自然について学ぶ)の講師	52	40	12
19	お年寄りとの交流の際の支援	52	32	20
21	虫歯予防・歯磨き指導教室の講師	51	30	21
22	スキー・スケートの実技指導	50	33	17
22	学区内安全パトロール	50	48	2
24	自然環境調査(水、河川、浄化)の講師	47	40	7
25	総合的な学習の時間(校外学習)の児童輸送・補助	46	43	3
26	水産業学習の講師	43	19	24
27	縄文・弥生時代の学習についての講師	40	40	0
27	登下校の指導・安全確保	40	39	1
29	環境学習(産廃)の講師	37	33	4
30	手話、点字体験の際の指導	35	33	2

《 中学校 》 表1-10 官公庁、企業等からの支援・協力を得て実施している取組—中学校

順位	内 容	ポイント	官公 庁	企 業 等
1	職場見学、職場体験活動、インターンシップ等の受け入れ	179	73	106
2	薬物乱用防止教室の講師	96	89	7
3	避難訓練(地震・火災・不審者)の支援	83	78	5
4	人工呼吸、心肺蘇生法、応急処置の指導	59	58	1
5	交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)	55	53	2
6	健康を害すること(喫煙・飲酒等)の防止啓発の講師	53	48	5
7	乳幼児とのふれあい学習の際の支援	47	43	4
8	職業人、社会人による講話	40	20	20
9	不登校傾向生徒への相談活動及び学習支援	31	31	0
10	社会科見学(公共施設、工場、議会等)	28	14	14
11	英会話の指導補助	23	23	0
12	ボランティア活動などの社会体験活動の際の支援	19	12	7
13	ふるさと学習(町の歴史・産業・自然について学ぶ)の講師	17	11	6
14	お年寄りとの交流の際の支援	16	7	9
15	福祉施設との交流の際の支援	15	7	8
15	高齢者疑似体験の際の指導	15	13	2
17	職業に関する授業の講師	14	9	5
18	冬の登下校の除雪、安全確保	13	10	3
19	学区内安全パトロール	12	12	0
20	虫歯予防・歯磨き指導教室の講師	11	8	3
21	社会科の暮らし(税金、裁判所、消防等)の講師	10	10	0
21	地域の企業による学習支援	10	3	7
21	総合的な学習の時間(校外学習)の児童輸送・補助	10	9	1
24	特別な配慮を必要とする児童の指導・補助	9	9	0
25	国際交流・国際理解の講師	8	7	1
25	道徳、特別活動等の時間におけるキャリア教育	8	6	2
25	ビジネスマナー(挨拶、立ち振る舞い、電話応対等)の指導	8	4	4
28	地域の郷土史の講師	7	6	1
28	各界の経営者による講話	7	0	7
28	校舎・施設の補修	7	6	1
28	大会及び練習試合等の選手移動	7	5	2

(2) まとめ

地域との連携がある取組(実施率50%以上)の中で、官公庁、企業等からの支援・協力を得ている割合が高いものは、小学校では社会科見学(公共施設、工場、議会等)、避難訓練(地震・火災・不審者)の支援、交通安全教室(交通安全紙芝居、自転車の乗り方)、社会科の暮らし(税金、裁判所、消防等)の講師の4つの取組であった。

中学校では、職場見学・職場体験活動・インターンシップ等の受け入れ、薬物乱用防止教室の講師の2つの取組であった。

5 連携の分野と地区ごとの取組状況

(1) 集計結果

連携の分野でどのような取組が盛んなのかを、小学校と中学校において分析した。選択肢を7分野に再編した。

《連携の分野》

1 学習活動（教科領域等）

1 国語・総合, 2 算数・総合, 3 理科・環境・総合, 4 社会・総合, 5 体育・保健, 6 音楽, 7 図画工作・美術, 8 家庭・生活, 9 道徳, 10 国際理解, 11 放課後等学習, 12 学習その他

2 学習活動（体験等）

1 農業体験・生活・総合, 2 校外学習, 3 職場体験・勤労, 4 昔の暮らし・生活・総合, 5 福祉・総合, 12 学習その他

3 読み聞かせ・図書館支援

4 クラブ・部活動、総合等（文化・スポーツ活動）指導

1 文化, 2 郷土芸能・総合, 3 クラブ・部活動・総合等（文化活動）の指導, 4 クラブ・部活動等（スポーツ）の指導

5 環境整備

6 登下校・交通安全・防災指導

7 学校行事・特別行事、その他

1 学校行事・特別行事, 2 特別支援, 3 その他

① 各地区の分野ごとの延べ実施数

実施数の多い分野が各校での取組が盛んなものと思われる。

《 小学校 》 表1-11 各地区の分野ごとの延べ実施数—小学校

番号	分類	全県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
		364校 実施数	65校 実施数	55校 実施数	70校 実施数	62校 実施数	29校 実施数	83校 実施数
1	学習活動(教科領域等)	3,081	491	408	634	685	171	692
2	学習活動(体験等)	2,603	348	351	584	531	126	663
7	学校・特別行事、その他	1,885	349	257	389	360	122	408
6	登下校・交通安全・防災	1,867	356	246	361	348	121	435
5	環境整備	1,733	257	296	293	348	91	448
4	クラブ・部活動、総合等	1,310	159	142	322	258	76	353
3	読み聞かせ・図書館支援	532	112	69	90	120	21	120
	総計	13,011	2,072	1,769	2,673	2,650	728	3,119

《 中学校 》 表1-12 各地区の分野ごとの延べ実施数—中学校

番号	分類	全県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
		170校 実施数	29校 実施数	23校 実施数	31校 実施数	31校 実施数	16校 実施数	40校 実施数
1	学習活動(教科領域等)	648	98	78	166	105	61	140
4	クラブ・部活動、総合等	604	94	78	128	96	28	180
2	学習活動(体験等)	601	94	77	137	117	48	128
6	登下校・交通安全・防災	522	76	62	103	99	50	132

5	環境整備	483	74	65	70	98	36	140
7	学校・特別行事、その他	429	74	40	87	76	50	102
3	読み聞かせ・図書館支援	43	6	2	6	4	0	25
	総計	3,330	516	402	697	595	273	847

② 各地区当たりの総実施数に対するの分野ごとの割合

《 小学校 》 表1-13 各地区当たりの総実施数に対するの分野ごとの割合－小学校

番号	分類	全県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
		364校 %	65校 %	55校 %	70校 %	62校 %	29校 %	83校 %
1	学習活動(教科領域等)	23.7	23.7	23.1	23.7	25.8	23.5	22.2
2	学習活動(体験等)	20.0	16.8	19.8	21.8	20.0	17.3	21.3
7	学校・特別行事、その他	14.5	16.8	14.5	14.6	13.6	16.8	13.1
6	登下校・交通安全・防災	14.3	17.2	13.9	13.5	13.1	16.6	13.9
5	環境整備	13.3	12.4	16.7	11.0	13.1	12.5	14.4
4	クラブ・部活動、総合等	10.1	7.7	8.0	12.0	9.7	10.4	11.3
3	読み聞かせ・図書館支援	4.1	5.4	3.9	3.4	4.5	2.9	3.8
	総計	100.	100.	100.	100.	100.	100.	100.

《 中学校 》 表1-14 各地区当たりの総実施数に対するの分野ごとの割合－中学校

番号	分類	全県	東青	西北	中南	上北	下北	三八
		170校 %	29校 %	23校 %	31校 %	31校 %	16校 %	40校 %
1	学習活動(教科領域等)	19.5	19.0	19.4	23.8	17.6	22.3	16.5
4	クラブ・部活動、総合等	18.1	18.2	19.4	18.4	16.1	10.3	21.3
2	学習活動(体験等)	18.0	18.2	19.2	19.7	19.7	17.6	15.1
6	登下校・交通安全・防災	15.7	14.7	15.4	14.8	16.6	18.3	15.6
5	環境整備	14.5	14.3	16.2	10.0	16.5	13.2	16.5
7	学校・特別行事、その他	12.9	14.3	10.0	12.5	12.8	18.3	12.0
3	読み聞かせ・図書館支援	1.3	1.2	0.5	0.9	0.7	0.0	3.0
	総計	100.	100.	100.	100.	100.	100.	100.

(2) まとめ

それぞれの分野の実施割合は、小学校、中学校とも全県集計と各地区の集計の間の大きな差が見られない。

6 連携の分野でみる1校当たりの実施数

(1) 集計結果

それぞれの分野の総実施数を学校数で割り、1校当たりの実施数の平均を算出した。これにより、どの地区が幅広い連携をしているのか、他地区と比較しての連携分野の傾向を知るためである。

青森県地域活性化推進委員会名簿

- 1 野澤 正樹：(株)カネモト代表取締役社長
- 2 小高 進：八戸市立白銀南中学校校長
- 3 平田 淳：弘前大学教育学部准教授
- 4 高松 吉道：七戸町立天間東小学校校長
- 5 大坂 美保：県PTA連合会副会長
- 6 中村 貞雄：南部町社会教育課班長兼社会教育主事
- 7 佐藤江里子：アクティブマミーズ会長
- 8 中村 智子：八戸市教育支援ボランティアセンターコーディネーター
- 9 辻 悦子：NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ代表理事
- 10 阿部 功：むつ市立第一田名部小学校「一田小教育応援隊」

学校と地域の連携による教育活動に関する調査

発行日 平成21年3月

発行 青森県地域活性化推進委員会

青森県教育委員会（青森県教育庁生涯学習課）

〒030-8540 青森県青森市新町2丁目3番1号

TEL 017-734-9890 FAX 017-734-8272

監修 宇都宮大学教授 廣瀬隆人、青森中央学院大学教授 高橋興

この調査は、文部科学省委託事業 学校支援地域本部事業により実施しました。

この報告書は、青森県教育庁生涯学習課のホームページ（あおもりの生涯学習－楽しむ高める 生かす－）からダウンロードできます。

http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/aomorimanabi-e_shogai.html

